

2023-24 年度 地区活動方針

Create Hope in the World 世界に希望を生み出そう

地域に希望を、クラブに活力を生み出そう

RI 会長は、平和とは、希望が根づくための土壌。

世界と、自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すように、心からお願い申し上げます。と言っています。

国際ロータリーの会員はクラブであり、地区は各クラブの活性化又効果的クラブ、活力あるクラブの実現に向け、お手伝いを致します。

地区活動方針は、R I に準ずる考え方です。

希望のある世界を築いた先には、明るい活力みなぎる世界があります。

2770 地区が、希望に満ちて、活力あるロータリー活動により、すべてのクラブが活性化され、活力みなぎるクラブになりますように、心からお願い申し上げます。

2023-24 年度 地区運営方針と地区目標

「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

ロータリーは変化しています。その根拠の1つが3年に1度の規定審議会です。

例えば昨年4月に行われた規定審議会では、クラブ管理の試験的プロジェクト

(制定案 22-71) (パイロット地域についての議論) 人頭分担金増額する件 (制

定案 22-46) など、29件が選択されました。

マイロータリー・ロータリー友の会などには、たくさんのロータリーの情報があ

ります。

月信には、充実した多くの地区情報が載っています。また米山記念奨学会の「豆

辞典」を活用しましょう。

ロータリーを正しく理解し、楽しく活動しましょう。

1. ロータリーは、常に変化しています。その変化を理解し、新しいロータリーを学ぼう。

①中核的価値観とD E Iはロータリーの基本理念（2022年手続要覧）

親睦 (fellowship)
高潔性 (Integrity)
多様性 (Diversity)

奉仕 (Service)

リーダーシップ (Leadership)

Diversity (多様性)
Equity (公平さ)

Inclusion (インクルージョン・包摂性)

② R I 戦略計画（ロータリーのビジョン声明と4つの優先項目）

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な
良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指
しています。

③ D E I を学び理解する

2. ロータリーの基本的事項を学ぼう

（1）ロータリーの基本理念（手続要覧）

① R I の標語

② R I の使命

③ T R F の使命

④ 中核的価値観 など、とても重要です。勉強しよう。

(2) マイロータリーの活用と100%の登録。

3. 奉仕活動を楽しんで下さい。

(1) 財団補助金を使う

(2) ポリオ根絶活動

(3) 青少年奉仕

①パートナーとしてのローターアクトクラブ

②インターアクトクラブ・RYLA

(4) 奉仕プロジェクトの更なる活性化に向け、地区大会において

各グループの奉仕活動報告をお願いします。

4. RI 行動計画に基づいたクラブ戦略計画の策定

5. 会員増強退会阻止

6. 「ロータリー賞」へ全クラブがチャレンジ

【ガバナー補佐】

クラブと地区を結びつける大切な存在です。

各クラブのモチベーションを高め活性化させるための支援をする責務があります。

ガバナー補佐とクラブ会長 が効果的に協力することにより、ロータリーを強く魅力的なものにしましょう。

●ガバナー補佐の責務

ガバナー補佐は、ガバナー及び担当クラブに対して以下の責務を担います。

- 1 地区目標の設定・達成を援助する。
- 2 地区の活動と行事に参加する。
- 3 地区チーム研修セミナーに出席する。
- 4 会長エレクト研修セミナー（P E T S）と地区研修・協議会に出席する。
- 5 将来にリーダーとなれる人材を探し、育成する。
- 6 担当クラブの例会、各種会合、その他の行事に出席する。
- 7 クラブを支援するための具体的なアイデアを、ガバナーや地区に提案する。
- 8 地区大会やその他の地区会合への登録並びに出席をクラブに奨励する。
- 9 クラブ状況について、次期ガバナー補佐と情報を共有化する。

※ DEI を取り入れ新しい風により変化をもたらし、DEI の推進をクラブに奨励する。

●ガバナー補佐の役割

- 1 担当クラブを定期的に訪問する（なるべくリアル参加し、やむない場合はオンライン参加する）。
- 2 会員の声を聞き、クラブに情報やアドバイス更には参考資料を紹介し、クラブの活性化に向け支援する。
- 3 クラブの現状（例会開催状況・会員増強状況等）をガバナーに報告する。
- 4 ガバナー公式訪問に向けたクラブの準備の指導・補助をする。
- 5 クラブ目標（策定された戦略目標等）の達成状況を随時確認、クラブ訪問後に「ロータリークラブ・セントラル」に評価やコメントを記入する。
- 6 クラブが目標に向けて順調に活動しているかどうか、定期的に「ロータリークラブ・セントラル」で確認する。
- 7 地区からの情報発信のみならず、お互いに発信・受信することで情報交換し、地区、クラブの架け橋となる。
- 8 地区大会に向け各グループの取りまとめをおこなう。
- 9 クラブ運営指示委員会はクラブの戦略計画作成にほさする。

【ロータリーの友地区代表委員】

ロータリーの友地区代表委員は、ロータリーの友に関するガバナーの代理者として、活動してください。

- ・ 地区内の情報収集・その情報を友事務所に送る。
- ・ 友の読書率向上に努め・そのための情報を地区、クラブに伝える。
- ・ クラブの変化・成長のための情報をクラブに伝える。
- ・ DEI の重要性についての情報を地区、クラブへ提供する。

【地区委員会共通の責務】

- ・地区目標の達成に向けてガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐と協力して活動する。
 - ・コロナ禍の中、会議、セミナー、例会の開催方法、出席にデジタル機器の積極的利用をサポートする。
 - ・地区委員会のあり方を検討し、DEI を取り入れた新しい風により変化をもたらし、DEI の推進を各委員会に積極的に取り組むよう促す。
 - ・クラブの活性化に向けての変化・成長をサポートし、資料情報を積極的に提供する。
 - ・地区財務の適正、健全化を徹底する。
- ※ガバナー補佐との連携及び情報交換を積極的にお願い致します。

「2022-2023 年度 地区共通委員会の活動について」

2022-2023 年度についてはロータリーの活性化にむけ、特に DEI の推進を奨励し、情報共有し横連携の必要性のある部門同士の強い連携によりクラブ、地区の基盤整備を進めます。

一方、財団、奉仕と目的が明確にある部門委員会についてはより一層、積極的に目的に向けて活動を進めます。

以上から下記の通り、大きく 2 委員会体制で進めてまいります。

- DEI 推進委員会：IT 推進室推進委員会、地区管理運営部門、公共イメージ向上部門、
会員増強維持門、
- 専 門 委 員 会：職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、青少年奉仕部門、
ロータリー財団部門、米山奨学部門

【管理運営部門】

クラブ活性化のための円滑な運営の支援を主な目的とします。そして、地区戦略計画の実行に向け、当該年度の行動計画の企画立案の中に DEI を積極的に取り入れることを推奨します。

また、今年度は規定審議会による規定改定が実施されることから、規定委員会を設けます。

※DEI 推進委員会として、地区、クラブの基盤整備・活性化の為、ガバナー補佐との連携及び情報交換を積極的にお願ひ致します。

●クラブ活性化委員会

- ・クラブ活性化のための支援策を検討・提供。
- ・研修リーダーの研修を実施し、各クラブでの研修を行い、クラブの活性化を推進して下さい。
- ・クラブへの RI による戦略計画作成のアドバイス、行動計画策定状況の確認、DEI を積極的に取り入れることの推奨。
- ・マイロータリーの登録率向上・利用促進。

●RLI 運営委員会

- ・今年度より、DL の選出規約に則り、各クラブより DL を選出することになりました。
- ・RLI は、ロータリーにおけるリーダーシップを幅広く学ぶ場です。
又、ロータリアンとしてのマナーを踏まえて、スキルアップの場であることを理解して下さい。
- ・特に、会長エレクト、幹事エレクトなど将来のリーダー育成の場としても利用いただきたい。
- ・オンラインの利用促進。

●規定審議委員会検討委員会（COL 検討委員会）

- ・地区内のクラブ、ロータリアンに規定審議会（COL）、決議審議会（COR）の理解を深める。
重要性、決議案、制定案などを理解する。
- ・毎年開催される決議審議会の決議議案、決議結果の理解と周知。
- ・3年に一度開催される規定審議会の制定案、結果の周知。
- ・地区内のクラブが決議案、制定案を提出するときの支援をする。

【公共イメージ部門】

ロータリーのブランド向上の為に、効果的な広報活動が重要となります。

そのために、本年度はマスメディアとロータリーとの連携を進めます。

そして、公共イメージの向上は、会員増強、パートナーシップの拡大、ファンドレイジング、奉仕活動への参加向上につながる大切な取り組みで、ロータリー戦略計画の目標を支えるという重要な目的をもちます。主役はロータリアン一人一人、そして、各クラブです。

※DEI 推進委員会として、地区、クラブの基盤整備、活性化の為に、ガバナー補佐との連携及び情報交換を積極的にお願ひ致します。

●公共イメージ向上委員会

- ・クラブ、地区活動、2770 地区、ロータリーのプレゼンス向上を図る。
- ・マスメディアと地区、クラブとの連携を模索する。
- ・クラブや地区の活動をマスメディアに紹介し、露出の機会を増やす。
- ・報道機関、行政機関、地域のリーダー、一般の方にロータリー活動を正しく伝える。
- ・公共イメージの重要性をクラブに紹介し活動を奨励する。
- ・ソーシャルメディアを利用する。
- ・地区ホームページの活用方法を検討する。
- ・ロータリークラブのロゴの正しい使用を指導、推進する。
- ・各クラブ、ポリオーダー(週間)で奉仕活動実施(活動記録を編集し地区大会にて報告)。
- ・マスコミとの懇談会開催。
- ・ガバナー月信との情報共有。
- ・クラブHPの運用促進(更新について・フェイスブック・週報掲載)。
- ・会員増強用パンフレット作成。

【会員増強維持部門】

なぜ、会員の増強と維持が重要なのか、各クラブ、地区活性化のための最重要事項であることの理解を深め、各クラブが自主的にそして積極的に会員増強の重要性を考えてもらうための「気づき」の活動をしていただきたい。

●会員増強維持委員会

- ・「気づき」のための活動計画の企画・立案。
- ・会員増強方策の検討や情報をクラブへ提供・推進する。
- ・会員の多様化による会員増強をクラブへ奨励する。
- ・ガバナー補佐との連携で各クラブの実態調査と問題点の共有をする。
- ・魅力あるクラブづくりによる退会者の防止・早期退会者防止。

※DEI 推進委員会として、地区、クラブの基盤整備、活性化の為、ガバナー補佐との連携及び情報交換を積極的にお願ひ致します。

【IT 委員会】

コロナ禍をきっかけにロータリー活動もオンラインによる例会、プログラムが進みつつあります。デジタル技術を利用して、コロナ禍、更に、コロナが一段落した後にも非常事態に柔軟に対応できる体制づくりのためにも、早めの IT 化が必要になってきています。

変わりつつある社会環境に対して適応するために、クラブの、地区の、力をアップデートしていく必要があると考えています。

- ・クラブ IT 化への助言と協力。
- ・地区事業の IT 化の積極的な推進とレベルアップ。
- ・IT による地区事務所の事務処理能力とセキュリティの向上。

※DEI 推進委員会として、地区、クラブの基盤整備、活性化の為、各部門との連携及び情報交換を積極的にお願ひ致します。

【ロータリー特別月間】

- 8月 会員増強・新クラブ結成推進月間
- 9月 基本的教育識字率向上月間
- 10月 経済と地域社会発展月間/米山月間 (1)
- 11月 ロータリー財団月間
- 12月 疾病予防と治療月間
- 1月 職業奉仕月間
- 2月 平和と紛争予防/紛争解決月間
- 3月 水と衛生月間/米山月間 (2)
- 4月 母子の健康月間
- 5月 青少年奉仕月間
- 6月 ロータリー親睦活動月間